

中期財政見通し

【中期財政見通し】

令和5年度から令和7年度までの中期財政見通しをお示しします。

(単位：百万円)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1 市税	15,449	15,189	15,205
2 地方譲与税	448	456	455
3 地方消費税交付金	3,085	3,153	3,190
4 地方特例交付金	97	97	97
5 法人事業税交付金	303	303	303
6 地方交付税	10,027	10,294	10,362
7 使用料及び手数料	651	651	651
8 国県支出金	13,289	13,041	13,502
9 財産収入	77	77	77
10 繰入金	2,434	2,357	1,675
11 繰越金	1,600	1,600	1,600
12 諸収入	1,594	1,590	1,585
13 市債	3,270	4,852	2,370
臨時財政対策債	533	533	533
その他の市債	2,737	4,319	1,837
14 その他	472	475	478
歳入合計	52,796	54,135	51,550
1 人件費	8,089	8,274	8,266
2 物件費	7,688	7,401	7,552
3 扶助費	13,524	13,794	14,070
4 補助費等	6,131	5,921	6,050
5 公債費	4,802	4,024	3,971
6 繰出金	5,521	5,853	5,560
7 積立金	1,096	1,107	1,110
8 投資的経費	4,141	5,956	3,167
9 その他	1,804	1,805	1,804
歳出合計	52,796	54,135	51,550

【推計方法】

(1) 歳入

- 市税は、新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、固定資産税にかかる減価償却及び3年ごとの評価替えの影響などを加味して、各税目の増減を見込んでいます。
- 地方消費税交付金は、一定の名目成長率を勘案して見込んでいます。
- 地方交付税は、普通交付税における基準財政収入額及び基準財政需要額について、令和4年度の算定結果をベースに扶助費の増加分や市税の増加分等を勘案して見込んでいます。
- 国県支出金は、扶助費の増加分や合併特例事業による増減分等を勘案して見込んでいます。
- 繰入金は、事業に伴う各種基金の繰入れのほか、財政調整基金、減債基金、庁舎整備基金、公共施設維持整備等基金の繰入れを見込んでいます。
- 繰越金は、過去10年の推移を勘案して16億円と見込んでいます。
- 市債は、臨時財政対策債や投資的経費を推計して見込んでいます。
- その他の歳入は、令和4年度をベースに、各年度の増減要素を勘案して見込んでいます。

(2) 歳出

- 人件費は、段階的な定年引上げを踏まえた職員数や退職手当の増減等を勘案して見込んでいます。
- 物件費は、一定の物価上昇率等を踏まえて見込んでいます。
- 扶助費は、重度心身障がい者医療費や障がい者総合支援給付費などの社会福祉費や、子ども・子育て支援事業費や児童手当などの児童福祉費等の伸び率を勘案し、毎年度2%増加していくものとして見込んでいます。
- 補助費等は、会津若松地方広域市町村圏整備組合消防事業負担金及び衛生事業負担金、上下水道局や各種団体への負担金・補助金等を推計して見込んでいます。
- 公債費は、これまでに発行した市債や今後発行予定の市債の償還状況（元金及び利子）を推計し、令和5年度には一部市債を繰上償還するものとして見込んでいます。
- 繰出金は、特別会計における市債償還の増減分や介護給付費等の増加分を推計して見込んでいます。
- 積立金は、地方財政法第7条（剰余金の処分）に基づき、繰越金の1/2である8億円を財政調整基金へ積み立て、併せて毎年度2億円を公共施設維持整備等基金へ積み立てるものとして見込んでいます。
- 投資的経費は、庁舎整備事業、都市計画街路事業、市営住宅建設事業などを勘案して見込んでいます。
- その他の歳出は、令和4年度をベースとして見込んでいます。

<近年の決算状況>

(単位：百万円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 市税	15,216	15,387	15,280	15,095	15,308
2 地方譲与税	424	435	443	451	448
3 地方消費税交付金	2,421	2,357	2,856	3,092	3,021
4 地方特例交付金	75	214	112	425	97
5 法人事業税交付金			108	231	260
6 地方交付税	10,228	10,359	10,079	11,143	10,554
7 使用料及び手数料	651	663	640	638	651
8 国県支出金	12,077	12,901	26,398	17,778	15,777
9 財産収入	1,298	79	53	106	77
10 繰入金	543	694	1,303	820	1,624
11 繰越金	2,089	2,159	1,700	2,561	4,340
12 諸収入	1,112	1,004	1,466	1,105	1,051
13 市債	4,663	3,838	3,962	3,000	5,898
臨時財政対策債	1,440	1,430	1,322	1,371	533
その他の市債	3,223	2,408	2,640	1,629	5,365
14 その他	791	636	470	545	463
歳入合計	51,588	50,726	64,870	56,990	59,569
1 人件費	7,537	7,686	8,030	8,372	8,541
2 物件費	5,743	5,967	6,370	7,133	8,028
3 扶助費	12,473	13,117	13,233	15,889	13,919
4 補助費等	5,243	5,214	18,422	6,477	7,991
5 公債費	3,969	3,747	3,747	3,865	4,037
6 繰出金	6,248	6,368	5,514	5,417	5,516
7 積立金	1,684	856	706	121	2,230
8 投資的経費	5,073	4,759	4,364	3,070	7,458
9 その他	1,459	1,312	1,923	2,306	1,849
歳出合計	49,429	49,026	62,309	52,650	59,569
収支	2,159	1,700	2,561	4,340	0

※令和4年度は決算見込額